

おもしろいね、がきっとみつかる

みやシニア活動センター 通信

【発行】

平成24年4月 第11号

みやシニア活動センター

(宇都宮市役所高齢福祉課)

センター交流会を開催しました！

みやシニア活動センターでは、シニア世代の皆様のセカンドライフを有意義に楽しく過ごしていただくため、「地域デビュー講座」を開催しておりますが、今回、これまで講座に参加された方々を対象とした「みやシニア活動センター交流会」を3月16日に開催しました。

今回、開催した交流会は、平成21年度から23年度に受講された19名が参加されました。まず、南図書館において館内説明を受けた後、参加者の発表会、次に、宇都宮大学の学生食堂で昼食をとり、最後に飛山城史跡公園（とびやま歴史体験館）を散策しました。また、車中では昔懐かしい唱歌（早春賦など）を合唱するなどして参加者同志の交流が深まりました。

■ 南図書館での発表会

平成23年7月にオープンした南図書館では、「子どもや親子連れにとって使いやすい図書館」、「400名収容の多目的ホール」、「ICタグによる貸出時間の短縮」、「自動貸出機による貸出」、「太陽光発電の利用、屋上緑化」など様々な特徴があることの説明を受け、館内を見学しました。

その後、交流会の主な目的である、発表会を実施しました。講座受講後、現在の活動状況を一人ひとり報告しました。

■ 宇都宮大学での昼食会

宇都宮大学ではキャンパスを歩き、学生食堂で賑やかな学生達の声聞きながら昼食を取り、参加者同士の交流を深めました。

■ 飛山城史跡公園を散策

飛山城史跡公園では、飛山城の歴史をビデオで学び、参加者を2班に分け、シニアボランティアガイドの説明を聞きながら飛山城跡を1時間ほど散策しました。



飛山城史跡公園でシニアボランティアガイドの説明



楽しく交流した参加者の皆さん

シニア交流会発表会!!

《参加者からの主な意見・感想等》

- ・ 自治会に参加し、近所の方々と親睦が図れ、身近な情報が得られた。足元を固め、その中で相互の助け合いが出来たら、向こう三軒両隣の精神かなと思う。
- ・ 講座を受講したが、いまだ何の変わりもない。友達を作りたいと思っているが、なかなか出来ない。今回、参加したのも素敵な出会いが出来たらと思って参加した。
- ・ 地域デビュー講座受講後、県のシルバー大学校に入学、24年9月卒業予定。同級生などがいることが判り、卒業後はその方々と一緒に地域活動等に活かしたい。
- ・ 「手話」や「傾聴」の講習を受けた。自分に合った、自分を表現できるボランティアを見つきたい。



南図書館多目的ホールでの活動状況等の発表会

交流会を取材して(清水特派員)

※ 特派員としての実質的な活動としては初めてで、自主的な取材ということで戸惑いました。参加者一人ひとりの取材は時間的に無理がある中でしたが、以下、私の感想を交えた記事としました。

- ・ 発表会から、皆さんが現に多く活躍している場所は、地域コミュニティーにあることに自分の経験からも納得出来ました。
- ・ 更に、自治会活動の域を出て、老人会や地域の環境整備、交通安全などに活躍しており、趣味も旅行に登山、博物館や講演会、歴史めぐり、読書、絵、版画など、その多彩さに驚き感心するばかりでした。
- ・ その中のお一人に、一番の関心事は今も『生涯現役でいたい』ということと言われた方がいました。その気持ちが良い判りました。私も70歳を過ぎて仕事はもうよいという反面、これでいいのかなという思いが常にありました。
- ・ 版画を志す方、謡曲を本格的に東京まで習いに行く方、近年、桜に魅せられ桜並木を管理する方、病で胃などを摘出され、尚、今日の元気さと余生如何に生きるべきかと真摯な思いを持っている方などなど・・・

参加者の皆さんの「何か社会に貢献したいとの切実な思いの話」を聞き、却って我が身が励まされているような気がしました。

《事務局談》

好天に恵まれ、交流会を無事終了することが出来ました。

参加者の皆さんありがとうございました。皆さん一人ひとりが人生を真剣に考え、行動を起こしているのが発表会やお話しをお聞きして伝わって来ました。

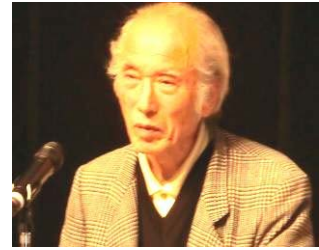
参加者からは、今回、交流を深めた皆さんと引き続き交流の機会を持ちたいとお話もあり、継続して交流の場が出来ればと考えています。

シニアボランティア特派員

《私の地域デビューの経験から》

みやシニア活動センター特派員の清水幸敏さん。取材等にご協力いただいています。

今回は、清水さんご自身のセカンドライフや、受講された講座で感じたことを記事にいただきました。



23年度にシニア特派員の募集があり参加しました。何回か講座に参加して、多くの皆さんが既に地域デビューをされていることを知りました。

私の経験から、地域デビューに入り易いのは自治会からではないでしょうか。何処の自治会でも班が構成され、否応なしに持ち回りの班長から更に役員が互選され地域コミュニティーが成り立っています。私も互選により自治会長を一期2年、社会福祉協議会の副会長を7~8年程努めました。

私は資格士の端に連なる自由業でしたので、定年は自分で決めるしかありませんでした。趣味は人並みに読書、車好きで長途のドライブに列車での旅好き。また、庭作りや物書きが好きです。趣味が高じて日記や詩集、旅の写真に徒然を書いたの冊子作りに勤しむ日々を送っています。

我が家は江川河畔の瑞穂野団地です。平成4~5年頃、荒れるに任せる河川の清掃と子ども達の遊び場作りに河川愛護会を立ち上げ、市・県に陳情などを行い、憩いの場

所が平成9年に完成しました。その後、二度の改修を重ね、自然観は無くなりましたが、少しでも皆さんに喜んで貰おうと遊歩道傍らに四季の花を植えております。チューリップ、向日葵、秋には彼岸花が咲き乱れる日が私の夢です。

私もみやシニア活動センターに参加して教訓を得ました。

まず、平成20年10月の開設記念講演で宇都宮大学の廣瀬隆人教授のお話を聞き、『何でも参加したら直ぐに活動はできない。新しい人間関係を築くには、お互い気負わず、共通点のある、楽しい逢いたくなる人との出会いを見出し、「ボチボチの精神」で一步を踏み出すこと』がスタートだと知りました。

また、23年度シニア交流会で漢字の妙を得た「教育教養」という言葉を聞きました。老いて閉じこもりの非日常生活からの脱却は「今日、用がある。今日、行く用がある。」をモットーが何よりも大切ではなかろうか。そして、人の話を聞くことの難しさを痛感した一日でした。

《事務局から》

- ・このセンター通信の発行をお手伝いいただく「シニア特派員」を募集しています。ご興味のある方は、当センターまでお問い合わせください。

みやシニア活動センター開催の講座案内

シニア世代の「地域デビュー講座」

回	期 日	テ ー マ	講 師
1	平成24年 5月18日 (金)	『昔はよかったなあ・・・なんて言わせません！今が旬です、地域デビュー！！』	作新学院大学教授・税理士 前橋 明朗 さん
2	5月25日 (金)	『ボランティアを楽しもう！ ～風船でお孫さんのヒーロー体験～』	宇都宮市まちづくりセンター 事務局次長 小倉 克洋 さん
3	6月 1日 (金)	『自転車で宇都宮を愉しく元気に ～宇都宮ブリッツェンの挑戦～』	サイクルスポーツマネジメント株式会社 (宇都宮ブリッツェンの管理運営会社) 代表取締役 砂川 幹男 さん
4	6月 8日 (金)	『地域デビューするために ～魅力を引き出すコミュニケーション術～』	とちぎ家族研究所・ウィル 代 表 谷津 嘉子 さん

- ・ 時 間 : 午前10時から12時まで
- ・ 会 場 : 宇都宮市総合福祉センター9階
- ・ 対 象 : おおむね50歳以上のシニア世代。先着15人。但し、全日程参加できる人
- ・ 受講料 : 無 料
- ・ 申 込 : 電話又はファクスにより、みやシニア活動センターまで

「セカンドライフ支援講座」

- ・ 内 容 : 「シニア世代を豊かに過ごすための生活設計づくり」(毎回、同じ内容)
- ・ 日 時 : 5月12日(土) 5月26日(土)
6月 9日(土) 6月23日(土) 午前10時30分～午前11時30分
- ・ 会 場 : 宇都宮市総合福祉センター9階 9B会議室
- ・ 対 象 : おおむね50歳以上のシニア世代。各先着15人
- ・ 受講料 : 無 料
- ・ 申込み : 電話又はファクスにより、みやシニア活動センターまで

《事務局から》

- ・ 「みやシニア活動センター通信」をご覧になった、ご意見・ご感想をお聞かせください。今後の参考とさせていただきます。

みやシニア活動センター (宇都宮市役所高齢福祉課)

住 所 : 宇都宮市中央1丁目1-15 宇都宮市総合福祉センター8階
電 話 : 028-639-8585 ファクス : 028-639-8575
ホームページ : <http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp>